

## 熊本大学生協 EATalk！！2023

第011号  
(通算564号)



[組合員交流]

### 取り組み概要

日時：12月15日(金)18:30~20:50  
場所：学生会館食堂  
参加者数：20人弱(1~3年生まで広く参加)  
運営人数：40人。全部で6班できました。

背景や概要：専務の提案をきっかけに、組合員交流を目的として開催されました。企画名にもあるように、Eat（食）とTalk（話す）を掛け合わせ、組合員の生の声を集めました。

わかりやすくキャッチーな企画名が好きです。

### POINT.1

### 参加してもらうための動機づけ！



EATalk！！は、組合員が参加する目的を組合員視点に立って考えられた企画でした。この企画では、学食メニューの試食会を組合員が参加する目的とすることで参加者を集めることができました。企画段階ではレクリエーションを行ったり、お菓子やピザパーティーを行ったりするなど候補にあったそうです。

参加者が「参加したい！」と思えるかを考えることって、とても大事ですよ！

▲参加した学生からは「試食が楽しかった」という声を聞くことができました！

### POINT.2

### 『学生委員みんなの企画』にする秘訣！

企画が担当の人だけで進みがち…なんてことはありませんか？

EATalk！！は今回が新規の企画だったこともあり、企画内容を担当者のみで決めずに、部会の時間を使って学生委員みんなで考えました。毎回の部会で時間をとって企画を考えたことで、『学生委員みんなの企画』になりました。これは、当日の運営側の人の集まりのよさにも反映されているような気がします！



### POINT.3

### 聞くだけでなく、伝える場としての企画！



組合員の声を聴くEATalk！！ですが、聴くだけでは終わりません。

リリパックの紹介や、総代についての説明を行うことで、大学生協や学生委員の伝えたいことを伝える場にもなっていました。今後の活動にもつなげる姿勢が素敵です。

企画の1番重要なところは大切に、+αでさらに企画を広げることができていました。

組合員の声を聴くだけの一方通行ではなく、お互いに声を届けるところがまさしく“Talk”で素晴らしいですね！

つながる元気、ときめきキャンパス。



2 飢餓をゼロに



12 つくる責任  
つかう責任



17 パートナリシップで  
目標を達成しよう



ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！  
ブロック学生事務局 [小沼桜輔]  
Onuma.Ousuke@univ.coop